

一般社団法人日本音響家協会北陸支部 第17回定時支部社員総会議事録

一般社団法人日本音響家協会北陸支部は、2023年5月9日（火）13時15分～14時、石川県金沢歌劇座の第7会議室において、第17回支部定時社員総会を開催した。

総会開催にあたり、支部長・山口雅照が挨拶をした後、議長として着席し、本総会が支部社員総数39名、出席総数26名（現地参加13名、委任参加13名）で定数を超える議決件数があり、この支部総会が成立している事を宣言し、議案審議に入った。

第1号議案 2022年度事業報告

議長の指名により、支部事務局長・岩崎証意より以下の活動報告が行われた。

【1】第16回定時支部社員総会

- ・2022年4月26日（火）15:30～16:00、石川県 金沢歌劇座・第10会議室で開催。出席11名、委任出席23名、Web参加2名（支部会員総数36名）
- ・総会議案書は昨年同様に支部会員へ事前に配布し、Web（ZOOM）での総会参加も可とした。
- ・議案審議は特に質疑・異議の申し立ては無く承認され、総会はスムーズに終了した。

【2】2022年度北陸支部特別運営委員会

- ・第16回定時支部社員総会后に特別運営委員会を開催。新年度支部運営委員の互選により、役員が可決・承認された。

【3】第1回音響セミナー 「技巧持続セミナー」（北陸支部会員限定）

- 日 時 : 2022年6月21日（火）10時～16時
場 所 : 富山県 高岡市生涯学習センター・4F ホール
受 講 料 : 無料
参 加 者 : 12名(定員12名)
内 容 : 支部会員限定で開催し、JAZZ マルチ録音音源のミクシング拡声実技によるミクシングバランス感覚の維持・向上を図った。

【4】第2回音響セミナー 「クリエイティブコース富山」（本部主催、北陸支部共催事業）

- 日 時 : 2022年7月12日（火）11時～17時
場 所 : 富山県 高岡市生涯学習センター・4F ホール&406 スタジオ
受 講 料 : 会員：8,000円、非会員：16,000円
参 加 者 : 12名
講 師 : 新谷 美樹夫 氏（ジャズ）、糸日谷 智孝 氏（演劇）
内 容 : マルチ録音音源を利用してジャズ・ビッグバンドのミクシングと演劇の効果音再生オペレーションを学び、音の表現力を身に付ける。筆記試験は後日WEB試験。

【5】第3回音響セミナー 「インターカム・ワイヤレスインターカムの最新事情」

日 時 : 2022年12月15日(木) 13:30~15:30
場 所 : 石川県 津幡町文化会館「シグナス」
受 講 料 : 無料
参 加 者 : 15名
参加メーカー: 株式会社アートウィズ、オタリテック株式会社、ヒビノ株式会社、
ヒビノスペーステック株式会社、松田通商株式会社
内 容 : インターカム機器の展示・紹介、シグナス舞台改修見学

【6】第4回音響セミナー 「氷見市芸術文化館の音響設備機器納入事例紹介&ホール見学会」

日 時 : 2023年1月31日(火) 13時30分~15時30分
場 所 : 富山県 氷見市芸術文化館
受 講 料 : 会員:無料、非会員:500円
参 加 者 : 25名
講 師 : ヤマハサウンドシステム株式会社名古屋営業所 所長 川島 洋次郎 氏
ゲスト登壇者: ヤマハサウンドシステム株式会社 代表取締役社長 平井 智勇 氏
内 容 : 2022年10月8日に開館した氷見市芸術文化館で、音響設備工事を担当した施工メーカーによる音響設備機器の紹介とホール見学会を開催。

【7】支部会員交流会

日 時 : 2023年1月31日(火) 11時45分~12時45分
場 所 : 富山県 割烹秀月
参 加 費 : 会員:1,000円
参 加 者 : 15名
内 容 : 同日に開催した第4回音響セミナー講師の川島氏、ゲスト登壇者の平井氏のお二人を囲み、交流会を開催。久しぶりの支部会員の交流の場となった。

【8】会員情報紙「小音響かわらばん」発行

- (1)2022年度は5月・7月・8月・9月・11月・1月・3月に発行した。(毎号190部の発行で内、電子メールによる配信80部)
- (2)オタリテック株式会社、株式会社エムアンドエヌ、浪花千葉音響計画有限会社、ヒビノ株式会社、森平舞台機構株式会社、ヤマハサウンドシステム株式会社の6社から広告出稿を得て広告料収入を「小音響かわらばん」発行経費に充当した。

【9】支部会員派遣事業

「マイクケーブル8の字巻きグランプリ2022」への参加

日 時 : 2022年7月1日(木)
場 所 : 東京ビッグサイト
支 部 派 遣 : 竹内 裕哉 氏
概 要 : ライブ・エンターテイメントEXPO特設会場内で開催された「8の字巻きグランプリ2022」に竹内氏を支部推薦者として派遣。結果は準優勝となった。
竹内氏は「小音響かわらばん134号」に寄稿し、報告をした。

【10】会 議

(1) 運営委員会

第1回支部運営委員会 (Web運営委員会)	2022年5月10日
第2回支部運営委員会	2022年6月21日 (高岡市生涯学習センター)
第3回支部運営委員会 (Web運営委員会)	2022年8月24日
第4回支部運営委員会 (Web運営委員会)	2022年10月25日
第5回支部運営委員会 (Web臨時運営委員会)	2022年11月18日
第6回支部運営委員会 (電磁開催)	2022年12月7日～12月10日
第7回支部運営委員会 (Web運営委員会)	2023年1月19日
第8回支部運営委員会 (Web運営委員会)	2023年2月14日

Web 運営委員会を6回、電磁開催を1回、高岡市生涯学習センターで1回、合計8回開催した。また、運営委員会報告はSEAS公式Webサイトに抄録を掲載した。

第2号議案 2022年度決算報告

議長の指名により、支部会計担当・堀裕一より決算報告が行われ、監査報告については監査委員の森山茂が委任出席の為、議長の指名で事務局長・岩崎証意が代読し、報告が行われた。

【1】決算報告書 (別表-1) のとおり

【2】監査報告 (別紙)

以上、第1、2号議案の報告後、一括して質疑と討議を促したが質疑無し。
議長が議案採決を求めたところ、出席社員全員の拍手で2議案まとめて承認された。

第3号議案 2023年度事業計画 (案)

議長の指名により、支部事務局長・岩崎証意より以下の活動計画報告が行われた。

【1】第17回定時支部社員総会

日 時 : 2023年5月9日 (火) 13時15分～
場 所 : 石川県 金沢歌劇座 第7会議室
議 題 : 2022年度事業報告・決算・2023年度事業計画 (案)・予算 (案) について

【2】第1回音響セミナー 「Dante セミナー入門編」

日 時 : 2023年5月9日 (火) 14:30～16:30
場 所 : 石川県 金沢歌劇座 大練習室
講 師 : 三星 龍生 氏 (株式会社ヤマハミュージックジャパン)
受 講 料 : 会員:無料、非会員:1,100円
内 容 : 講師の実演を交えながら正しいDante機器の取り扱いの講習。
セミナー後は支部会員交流会の開催。

【3】第2回音響セミナー

実施時期 : 2023年秋季予定
場 所 : 未定
内 容 : 未定

【4】第3回音響セミナー

実施時期 : 2024年2月頃
場 所 : オーバード・ホール 中ホール
内 容 : 施設見学、セミナーの開催

【5】会員情報紙「小音響かわらばん」発行

- (1)5月・7月・9月・11月・1月・3月に毎号190部を発行する。2023年度中に基本、電子メールによる配信に移行していくこととする。
- (2)オタリテック株式会社、株式会社エムアンドエヌ、浪花千葉音響計画有限会社、ヤマハサウンドシステム株式会社、ヒビノ株式会社、森平舞台機構株式会社の計6社より広告協賛を頂き発行経費に充当する。

第4号議案 2023年度予算(案)

議長の指名により支部会計担当・堀裕一より予算案の報告が行われた。

【1】予算案(別表-2)のとおり

以上、第3、4号議案の報告後、一括して質疑と討議を促したが質疑無し。
議長が議案採決を求めたところ、出席社員全員の拍手で2議案まとめて承認された。

以上をもって全ての議事が終了したので、議長は14時に閉会を宣言し、第17回北陸支部定時社員総会を終了した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し議長の支部長が記名押印する。

2023年5月9日

一般社団法人日本音響家協会北陸支部支部長 山口 雅照
(議事録作成 北陸支部事務局長 岩崎 証意)



(別表一 1)

自 2022年4月1日
至 2023年3月31日

一般社団法人 日本音響家協会
北陸支部

2022 年度決算書

(単位 円)

収入の部			支出の部		
科目	金額		科目	金額	
一般収入			一般管理費		
運営補助費	144,368		消耗品費	3,937	
前年度繰越金	29,303		通信発送費	7,400	
雑収入	1		旅費交通費	10,000	
小計	173,672		接待交際費	0	
事業収入			会議費	5,654	
受講料	4,000		印刷製本費	14,300	
参加費	0		使用賃借料	17,677	
寄付金・助成金	0		支払手数料	0	
協賛・協力金	121,000	ヒビノ2.2k未収	租税公課	0	
企画制作料	0		借入金返済	0	
短期借入金	0		備品費(消耗品)	0	
雑収入	22,394		雑費	0	
小計	147,394		小計	58,968	
			事業費		
			消耗品費	0	
			通信発送費	48,310	
			謝金	0	
			会場費	80,440	
			旅費交通費	0	
			接待交際費	19,344	
			会議費	37,427	
			賃借料	0	
			印刷費	56,000	
			手数料	220	
			小計	241,741	
収入合計			支出合計		
321,066			300,709		
			今年度剰余金		
			20,357		
合計			合計		
321,066			321,066		

(別表-2)

自 2023年4月1日
至 2024年3月31日

一般社団法人 日本音響家協会
北陸支部


2023 年度予算書(案)

(単位 円)

収入の部			支出の部		
科目	金額		科目	金額	
一般収入			一般管理費		
運営補助費	156,000		消耗品費	3,000	
前年度繰越金	10,178		通信発送費	10,000	
雑収入	0		旅費交通費	30,000	2K×5P×3
小計	166,178		接待交際費	0	
事業収入			会議費	21,000	1K×7P×3
受講料	11,000		印刷製本費	15,000	封筒
参加費			使用賃借料	20,100	Zoom/y
寄付金・助成金			支払手数料	0	
協賛・協力金	165,000	ヒビノR4未収金含む	租税公課	0	
企画制作料			借入金返済	0	
短期借入金			備品費(消耗品)	0	
雑収入			雑費	0	
小計	176,000		小計	99,100	
			事業費		
			消耗品費	3,658	
			通信発送費	21,420	84×85×3
			謝金	22,000	11K×2P
			会場費	25,000	
			旅費交通費	40,000	14K×2 1K×4×3
			接待交際費	15,000	5K×3
			会議費	54,000	2K×9×3
			賃借料	38,000	メール配信
			印刷費	24,000	8K×3
			雑費	0	
			小計	243,078	
収入合計			支出合計		342,178
342,178					
合計			合計		342,178
342,178					

2023年4月10日

一般社団法人日本音響家協会北陸支部
支部長 山口 雅照 殿

一般社団法人日本音響家協会北陸支部
監査 森山 茂 

監査報告書

定款施行細目付属支部運営規則第45条の規定に準用し、一般社団法人日本音響家協会北陸支部2022年度事業報告及び決算報告について監査しましたので、以下の通り報告します。

1. 監査の方法

2022年度は定例運営委員会の議事録、各事業の計画書、報告書等の閲覧、並びに支部発行「小音響かわらばん」の閲覧、および財務状況の調査のため会計帳簿、入出金明細伝票および証拠書類等を精査し、業務の執行状況および財務状況について監査致しました。

2. 事業報告に関する監査

定時支部社員総会議案書の「事業報告」を監査しましたので報告致します。

- (1) 事業報告および会計報告は、各事業の執行が適正に報告されていると認めます。
- (2) 運営委員の職務の執行に関し、不正な行為または法令や定款に違反する事実はないものと認めます。

3. 各種事業の業務執行に関する監査

(1) 会議の運営

ア. 定時支部社員総会について

総会の開催にあたり、新型コロナウイルス感染症対策としてWebによる出席にも対応し、概ね1ヶ月前には支部会員全員に総会資料（事業報告、決算、役員改選案、事業計画案、予算案）と往復葉書（議題、必要事項、委任方法を明記）を郵送告知し、議決権行使を保証しており、会議における進行、採決の手続きについては適切であったことを認めます。

イ. 運営委員会について

コロナ禍の対応として、Webを中心に運営委員会を定期的に開催し、議題も事前に告知され、会議録も整理されており、事業の企画も協議によって決定されていることから健全に運営されていると認めます。

(2) 北陸支部事業の実施状況と評価

コロナ禍の中でありましたが、新型コロナウイルス感染症対策を施し、計画されていた4回の音響セミナーを全て開催出来たことは、参加した支部会員にとっても有意義でした。また、事業計画書および報告書が適切に記載されていることを認めます。

(3) 小音響かわらばんの発行(132号～138号)

会員相互の情報交換の場として定着し、支部主催セミナーの報告もあり、参加出来ない会員にも情報が提供されています。発行にかかる経費も各社の協賛金内に収まっており、支部の財政に負担をかけていないことは高く評価できます。

今後は編集、印刷、発行作業の軽減の検討も必要と考えます。

4. 決算報告の監査

2022年度の北陸支部会計決算について定款施行規則第8条に基づき監査しましたので報告します。入出金伝票、会計帳簿、その他証拠書類を監査した結果、収入支出とも適正に処理されていることを認めます。

以上